



## 2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月15日

上場会社名 三光産業株式会社  
コード番号 7922 URL <https://www.sankosangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 正和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 阿部 雅弘

TEL 03-3403-8134

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	9,814	2.3	56		44	61.8	147	309.6
2022年3月期	9,594	9.0	105		116	1.0	35	

(注) 包括利益 2023年3月期 349百万円 ( %) 2022年3月期 64百万円 ( %)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	23.75		1.9	0.4	0.6
2022年3月期	5.79		0.5	1.0	1.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	11,218	8,049	71.7	1,299.71
2022年3月期	11,843	7,717	65.2	1,246.14

(参考) 自己資本 2023年3月期 8,049百万円 2022年3月期 7,717百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	618	1,018	639	1,999
2022年3月期	67	62	406	2,934

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		7.00	7.00	43	120.7	0.5
2023年3月期		0.00		7.00	7.00	43	29.5	0.5
2024年3月期(予想)		0.00		7.00	7.00			

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,877	0.6	90		126	183.0	124	15.7	20.02

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	7,378,800 株	2022年3月期	7,378,800 株
期末自己株式数	2023年3月期	1,185,873 株	2022年3月期	1,185,873 株
期中平均株式数	2023年3月期	6,192,927 株	2022年3月期	6,192,929 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	8,626	2.6	17	1.0	150	0.5	91	17.8
2022年3月期	8,408	4.8	17	38.6	151	5.0	111	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	14.82	
2022年3月期	18.03	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2023年3月期	10,122		7,688		76.0	1,241.53		
2022年3月期	10,842		7,620		70.3	1,230.51		

(参考) 自己資本 2023年3月期 7,688百万円 2022年3月期 7,620百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	8,716	1.0	73	51.5	73	20.5	11.78	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(連結損益計算書関係) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2022年4月1日～2023年3月31日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和し、緩やかな回復基調がみられるものの、ウクライナ情勢の長期化や世界的なインフレ、為替市場の急激な変動などにより、景気動向については不安定な状況が続いております。

印刷業界においては、日本国内において印刷需要が減少する中、受注競争による単価の下落、サプライチェーンの混乱、また海外においても現地企業との受注競争の激化等、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、新型コロナウイルス感染症の収束長期化に加え、為替市場の急激な変動や原材料高騰等により業績の見通しが立たない中、売上拡大と新基幹システム構築による効率化の推進により収益の改善に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は9,814百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

利益面につきましては、売上原価、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、2021年12月にマレーシアにて発生しました洪水被害の影響、また子会社株式の取得費用を91百万円計上した結果、営業損失は56百万円（前年同期は105百万円の営業利益）となりました。また、受取配当金及び為替差益の計上により経常利益は44百万円（前年同期は116百万円の経常利益）となり、受取保険金を178百万円、災害損失引当金戻入額を6百万及び固定資産売却損を6百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は147百万円（前年同期は35百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

パネル関連製品の幅広い営業展開と、シール・ラベル製品の受注確保のため既存取引先の深耕のほか日用品関連等の新規分野への営業展開を積極的に行い、製造面については、歩留率の改善等による効率化を重点的に進めてまいりました。

主として電気機器関連のラベル・ステッカー関連製品が増収、また株式会社アクシストラス、株式会社ベンリナーが連結子会社に加わったことにより、当連結会計年度の売上高は7,633百万円（前年同期比2.7%増）となりました。また、利益面については、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、子会社株式取得費用を計上したことによりセグメント損失は60百万円（前年同期は10百万円のセグメント損失）となりました。

日本セグメントに所属する連結子会社は、株式会社トムズ・クリエイティブ、株式会社アクシストラス及び株式会社ベンリナーであります。

#### ② 中国

中国セグメントにつきましては、連結子会社燦光電子（深圳）有限公司について、2019年8月に製造工場を閉鎖し、販売会社として国内の営業部門及び生産提携先との連携を強化し、中国市場における業績の安定化を目指して積極的な営業展開を継続いたしました結果、当連結会計年度の売上高は1,612百万円（前年同期比19.8%増）となり、セグメント利益は30百万円（前年同期は25百万円のセグメント利益）となりました。

なお、中国セグメントに所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子（深圳）有限公司であります。

#### ③ アセアン

アセアンセグメントにつきましては、連結子会社サンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTD. について2023年2月に解散および清算が終了し、現在所属する連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD.、サンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTD. につきましては、日本国内外からの営業面・製造面の支援を受け、積極的な営業活動及び製造工程の改善等を図っております。

しかしながら、2021年12月にマレーシアにて発生しました洪水被害及び新型コロナウイルス感染症の収束長期化による活動制限の影響を大きく受け、電気機器関連のシール・ラベル分野において受注減となり、当連結会計年度の売上高は568百万円（前年同期比30.6%減）となりました。利益面においては、製造原価、販売費及び一般管理費の削減に努めたものの、セグメント損失は9百万円（前年同期は106百万円のセグメント利益）となりました。

## （2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産の残高は11,218百万円となり、前連結会計年度末比624百万円減少いたしました。これは、主に商品及び製品が88百万円、のれんが340百万円増加いたしました。現金及び預金が933百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が116百万円、その他流動資産が622百万円減少したことによるものであります。

負債総額は3,169百万円となり、前連結会計年度末比956百万円減少いたしました。これは、主に長期借入金が69百万円、短期借入金が347百万円、支払手形及び買掛金が330百万円減少したことによるものであります。

また、純資産総額は8,049百万円となり、前連結会計年度末比331百万円増加いたしました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益147百万円を計上したこと及び為替換算調整勘定が182百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は71.7%（前連結会計年度末は65.2%）となりました。

## （3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,999百万円（前年同期比934百万円減）となりました。

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、618百万円（前年同期は67百万円の資金の獲得）となりました。これは税金等調整前当期純利益200百万円（前年同期は47百万円の税金等調整前当期純利益）に非資金損益項目や営業活動に係る資産及び負債の増減等を加減算しております。主な加算要因は、減価償却費180百万円、為替差損益149百万円、売上債権の減少額239百万円、その他の流動資産の減少額705百万円等であり、主な減算要因は、仕入債務の減少額611百万円、受取保険金178百万円等によるものであります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、1,018百万円（前年同期は62百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出201百万円、関係会社株式取得による支出817百万円等の資金の減少要因によるものであります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、639百万円（前年同期は406百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出498百万円等の資金の減少要因によるものであります。

## （4）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、ウクライナ情勢等の影響による資源価格の高騰や世界的なインフレ、為替相場の変動など先行き不透明な状況で推移すると予測しております。また、価格競争の激化及び物流コストの上昇、テクノロジーの進化に起因する様々な変革、消費者の価値観変更等により経営環境は大きく変化するものと思われま

す。このような経営環境の中、今後の当社グループにつきましては、国内外における既存顧客との取引量の拡大に加え、品質評価分野、日用品分野、ノベルティ分野での顧客開拓を進めるなど、全社的な収益基盤の強化に向けた取り組みを推進してまいります。

次期(2024年3月期)の連結業績見通しといたしましては、売上高9,877百万円、営業利益90百万円、経常利益126百万円を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、124百万円を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際的な資金調達を行っていないこと及び国内の同業他社との比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,949,726	2,016,117
受取手形、売掛金及び契約資産	2,484,869	2,368,119
電子記録債権	906,523	937,745
商品及び製品	703,493	791,688
仕掛品	44,673	84,584
原材料及び貯蔵品	171,933	220,392
その他	921,616	299,564
貸倒引当金	△668	△665
流動資産合計	8,182,167	6,717,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,657,660	2,841,229
減価償却累計額	△1,846,366	△1,962,397
建物及び構築物（純額）	811,293	878,832
機械装置及び運搬具	2,313,472	3,116,224
減価償却累計額	△2,015,838	△2,592,842
機械装置及び運搬具（純額）	297,633	523,382
工具、器具及び備品	230,285	443,819
減価償却累計額	△196,044	△390,769
工具、器具及び備品（純額）	34,240	53,050
土地	1,281,015	1,400,602
リース資産	58,298	57,167
減価償却累計額	△47,490	△52,313
リース資産（純額）	10,807	4,854
建設仮勘定	-	13,121
有形固定資産合計	2,434,990	2,873,843
無形固定資産		
のれん	-	340,458
ソフトウェア	179,684	147,002
ソフトウェア仮勘定	2,700	-
その他	-	272
無形固定資産合計	182,384	487,734
投資その他の資産		
投資有価証券	952,636	985,603
長期貸付金	3,766	3,093
繰延税金資産	14,912	39,260
その他	96,325	136,524
貸倒引当金	△24,016	△25,049
投資その他の資産合計	1,043,624	1,139,433
固定資産合計	3,661,000	4,501,011
資産合計	11,843,168	11,218,558

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,521,454	1,191,050
電子記録債務	760,646	696,612
短期借入金	932,774	585,000
未払法人税等	44,650	30,428
賞与引当金	92,325	93,642
災害損失引当金	96,569	-
その他	181,009	168,576
流動負債合計	3,629,429	2,765,310
固定負債		
長期借入金	300,000	230,120
退職給付に係る負債	120,076	97,516
繰延税金負債	58,416	63,465
その他	17,956	13,089
固定負債合計	496,449	404,190
負債合計	4,125,879	3,169,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,277,951	2,227,022
利益剰余金	4,323,858	4,453,018
自己株式	△1,013,873	△962,943
株主資本合計	7,438,687	7,567,846
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	445,385	465,234
為替換算調整勘定	△166,783	15,976
その他の包括利益累計額合計	278,601	481,211
純資産合計	7,717,288	8,049,058
負債純資産合計	11,843,168	11,218,558

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	9,594,649	9,814,833
売上原価	※1 7,776,674	※1 7,943,789
売上総利益	1,817,975	1,871,044
販売費及び一般管理費		
役員報酬・給与手当	809,303	795,382
賞与引当金繰入額	57,545	58,392
退職給付費用	49,256	41,059
福利厚生費	148,553	140,207
業務委託費	-	226,027
その他	647,816	666,345
販売費及び一般管理費合計	1,712,474	1,927,415
営業利益又は営業損失(△)	105,500	△56,370
営業外収益		
受取利息	2,058	2,315
受取配当金	20,681	23,831
貸倒引当金戻入額	252	-
為替差益	14,763	77,923
その他	3,198	16,094
営業外収益合計	40,955	120,164
営業外費用		
支払利息	17,587	7,209
支払手数料	12,181	-
寄付金	-	11,211
その他	109	846
営業外費用合計	29,878	19,266
経常利益	116,577	44,527
特別利益		
固定資産売却益	※2 57,121	※2 1,682
受取保険金	※3 55,160	※3 178,081
災害損失引当金戻入額	-	6,688
特別利益合計	112,281	186,452
特別損失		
固定資産処分損	※4 1,055	※4 6,746
工場閉鎖損失	※5 14,832	-
子会社整理損	※6 291	※6 24,228
災害による損失	※7 68,121	-
災害損失引当金繰入額	※8 96,569	-
特別損失合計	180,871	30,975
税金等調整前当期純利益	47,987	200,005
法人税、住民税及び事業税	34,214	48,629
法人税等調整額	△22,136	4,292
法人税等合計	12,077	52,922
当期純利益	35,909	147,082
親会社株主に帰属する当期純利益	35,909	147,082



## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	35,909	147,082
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,551	19,848
為替換算調整勘定	△39,147	182,760
その他の包括利益合計	△100,698	202,609
包括利益	△64,789	349,691
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△64,789	349,691
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,850,750	2,277,951	4,318,913	△1,013,866	7,433,748
当期変動額					
剰余金の配当			△30,964		△30,964
親会社株主に帰属する 当期純利益			35,909		35,909
自己株式の取得				△6	△6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	4,944	△6	4,938
当期末残高	1,850,750	2,277,951	4,323,858	△1,013,873	7,438,687

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	506,936	△127,636	379,300	7,813,048
当期変動額				
剰余金の配当				△30,964
親会社株主に帰属する 当期純利益				35,909
自己株式の取得				△6
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△61,551	△39,147	△100,698	△100,698
当期変動額合計	△61,551	△39,147	△100,698	△95,760
当期末残高	445,385	△166,783	278,601	7,717,288

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,850,750	2,277,951	4,323,858	△1,013,873	7,438,687
当期変動額					
剰余金の配当			△43,350		△43,350
親会社株主に帰属する 当期純利益			147,082		147,082
連結除外に伴う剰余金 の増加高			25,427		25,427
株式給付信託による自 己株式の取得				△33,626	△33,626
株式給付信託に対する 自己株式の処分		△50,929		84,555	33,626
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△50,929	129,159	50,929	129,159
当期末残高	1,850,750	2,227,022	4,453,018	△962,943	7,567,846

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	445,385	△166,783	278,601	7,717,288
当期変動額				
剰余金の配当				△43,350
親会社株主に帰属する 当期純利益				147,082
連結除外に伴う剰余金 の増加高				25,427
株式給付信託による自 己株式の取得				△33,626
株式給付信託に対する 自己株式の処分				33,626
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	19,848	182,760	202,609	202,609
当期変動額合計	19,848	182,760	202,609	331,769
当期末残高	465,234	15,976	481,211	8,049,058

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	47,987	200,005
減価償却費	160,844	180,876
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,901	△22,560
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,330	1,317
のれん償却額	-	36,153
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△218	1,029
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	96,569	△96,569
受取利息及び受取配当金	△22,740	△26,147
受取保険金	△55,160	△178,081
支払利息	17,587	7,209
為替差損益 (△は益)	△47,859	149,769
固定資産売却損益 (△は益)	△57,121	△1,682
固定資産処分損益 (△は益)	1,055	6,746
工場閉鎖損失	14,832	-
子会社整理損	291	24,228
災害による損失	68,121	-
売上債権の増減額 (△は増加)	531,789	239,614
棚卸資産の増減額 (△は増加)	379,194	565
破産債権の増減額 (△は増加)	△16	△1,046
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△236,304	705,942
仕入債務の増減額 (△は減少)	△709,520	△611,327
未払金の増減額 (△は減少)	△49,237	△295
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△14	△17,936
その他	△42,371	△97,421
小計	89,139	500,388
利息及び配当金の受取額	22,740	26,147
利息の支払額	△7,853	△7,523
保険金の受取額	-	178,081
工場閉鎖損失の支払額	△14,832	-
法人税等の支払額	△21,631	△78,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,561	618,765
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△67,662	△201,031
有形固定資産の売却による収入	70,812	1,682
無形固定資産の取得による支出	△46,056	△3,657
投資有価証券の取得による支出	△9,808	△10,318
関係会社株式の取得による支出	-	△817,254
ゴルフ会員権の売却による収入	350	-
貸付けによる支出	-	△1,000
貸付金の回収による収入	3,465	1,672
保険積立金の解約による収入	-	9,351
差入保証金の回収による収入	5,297	18,697
その他	△18,592	△17,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,193	△1,018,861
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	444,181	△498,191
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△100,000	△93,215
自己株式の取得による支出	△6	-
親会社による配当金の支払額	△30,804	△43,176
その他	△6,509	△5,208
財務活動によるキャッシュ・フロー	406,861	△639,791
現金及び現金同等物に係る換算差額	52,843	104,930
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	465,073	△934,957

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び現金同等物の期首残高	2,469,674	2,934,748
現金及び現金同等物の期末残高	2,934,748	1,999,791

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（当連結会計年度における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、株式会社アクシストラスの全株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。また、第3四半期連結会計期間より、株式会社ベンリナーの全株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

また、当連結会計年度において、当社の連結子会社であったサンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTDを清算終了により、連結の範囲から除外しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、当該会計基準適用指針の適用が連結財務諸表に与える影響はありません。

(連結損益計算書関係)

※1 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損（洗替え法による戻入額相殺後の額）が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
	18,043千円	19,847千円

※2 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
土地	24,527千円	-千円
機械装置及び運搬具	28,733	1,682
建物及び構築物	3,701	-
工具、器具及び備品	159	-
計	57,121	1,682

※3 受取保険金

前連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. の水害に関わる損害のうち、損害保険金として確定した金額であります。

当連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. の水害に関わる損害のうち、損害保険金として確定した金額であります。

※4 固定資産処分損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
機械装置及び運搬具	50千円	3,896千円
建物及び構築物	-	95
工具、器具及び備品	1,005	555
ソフトウェア仮勘定	-	2,200
計	1,055	6,746

※5 工場閉鎖損失

前連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（バンコク）CO., LTDの工場閉鎖に伴い発生したものであります。

※6 子会社整理損

前連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTDの解散に伴い発生したものであります。

当連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（ベトナム）CO., LTDの清算終了に伴い発生したものであります。

※7 災害による損失

前連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. の水害に伴い発生したものであります。

※8 災害損失引当金繰入額

前連結会計年度において、連結子会社サンコウサンギョウ（マレーシア）SDN. BHD. の水害に伴い被災した資産の復旧等に要すると見込まれる費用を計上したものであります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に接着剤付きラベル・ステッカー・パネル等の特殊印刷製品の企画並びに製造、販売を行っており、日本においては当社が、海外においては中国とアセアンの現地法人が、それぞれの拠点を担当しております。

現地法人は、それぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、当社グループは、これらの拠点別を基礎とした地域別セグメントから構成されております。

したがって、これらの拠点における販売市場をそれぞれ別個のセグメントとして捉え、「日本」、「中国」、「アセアン」の3つを報告セグメントとしております。

日本セグメントでは、特殊印刷製品の企画並びに製造、販売のほか、ノベルティグッズ等の企画、販売、空調家電の販売、調理器具の製造、販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	日本	中国	アセアン	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,429,937	1,345,457	819,254	9,594,649	-	9,594,649
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,090,002	1,277,290	15,363	2,382,655	△2,382,655	-
計	8,519,939	2,622,747	834,618	11,977,305	△2,382,655	9,594,649
セグメント利益又は損失(△)	△10,391	25,332	106,362	121,302	△15,801	105,500
セグメント資産	7,690,932	1,037,943	1,693,449	10,422,325	1,420,842	11,843,168
その他の項目						
減価償却費	140,429	87	20,462	160,979	△135	160,844
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	87,739	-	21,431	109,170	4,547	113,718

(注) 調整額は以下のとおりであります。

1. セグメント利益又は損失(△)の調整額15,801千円には、セグメント間取引に係る棚卸資産等の調整額が含まれております。
2. セグメント資産の調整額1,420,842千円には、当社の金融資産2,750,127千円及び報告セグメント間の債権の相殺消去△1,329,285千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## Ⅱ 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表計上額
	日本	中国	アセアン	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,633,929	1,612,304	568,599	9,814,833	-	9,814,833
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,342,466	1,299,377	5,913	2,647,757	△2,647,757	-
計	8,976,396	2,911,681	574,512	12,462,590	△2,647,757	9,814,833
セグメント利益又は損失(△)	△60,598	30,122	△9,224	△39,700	△16,670	△56,370
セグメント資産	7,729,709	1,039,491	957,013	9,726,214	1,492,344	11,218,558
その他の項目						
減価償却費	152,949	36	28,002	180,987	△111	180,876
のれん償却費	36,153	-	-	36,153	-	36,153
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	531,979	-	45,839	577,818	3,480	581,299

(注) 調整額は以下のとおりであります。

- セグメント利益又は損失(△)の調整額16,670千円には、セグメント間取引に係る棚卸資産等の調整額が含まれております。
- セグメント資産の調整額1,492,344千円には、当社の金融資産1,999,421千円及び報告セグメント間の債権の相殺消去△507,077千円が含まれております。
- セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	特殊印刷製品	賃貸	ノベルティグッズ等	合計
外部顧客への売上高	9,387,963	17,767	188,918	9,594,649

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アセアン	その他	合計
6,532,534	2,176,907	880,360	4,847	9,594,649

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	アセアン	合計
2,154,200	31	280,759	2,434,990

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	特殊印刷製品	調理器具	賃貸	ノベルティグッズ等	合計
外部顧客への売上高	9,403,788	85,188	32,987	292,869	9,814,833

(注) 株式会社ベンリナーの連結子会社化に伴い、新たに「調理器具」を追加しています。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アセアン	その他	合計
6,842,104	2,300,337	619,935	52,456	9,814,833

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	アセアン	合計
2,549,721	0	324,121	2,873,843

## 3. 主要な顧客ごとの情報

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	日本	中国	アセアン	合計
当期償却額	36,153	-	-	36,153
当期末残高	340,458	-	-	340,458

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,246.14円	1,299.71円
1株当たり当期純利益	5.79円	23.75円

(注) 1. 当連結会計年度及び前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	35,909	147,082
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	35,909	147,082
期中平均株式数 (千株)	6,192	6,192

## （重要な後発事象）

該当事項はありません。